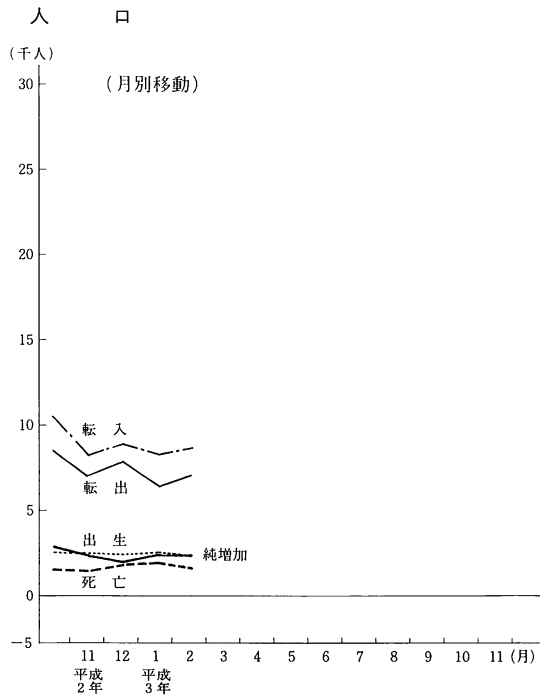
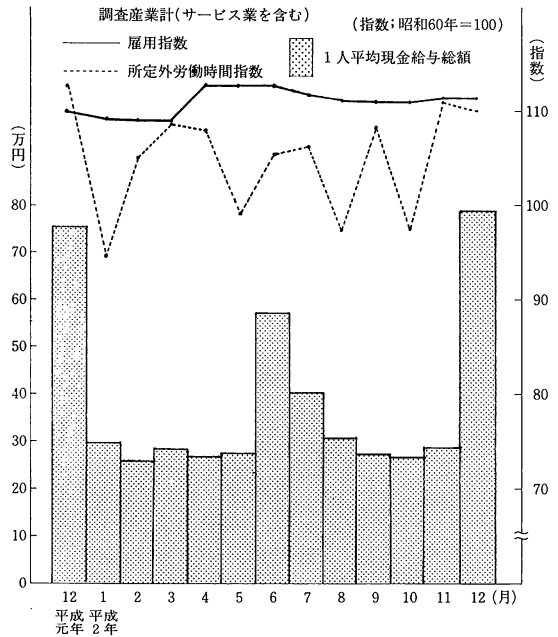


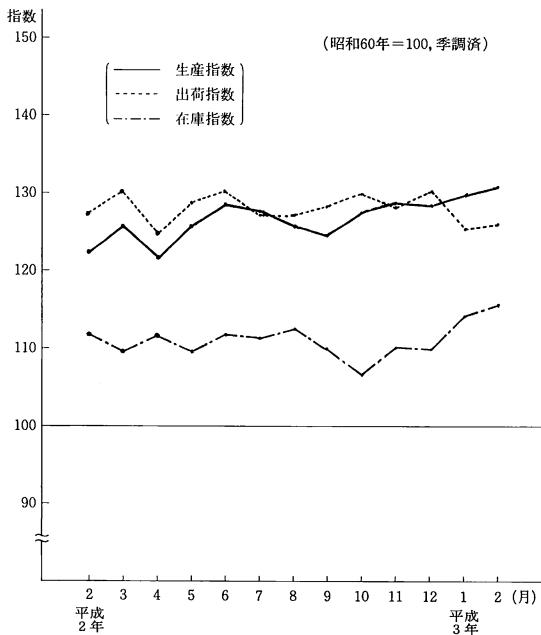
今月の主な動き



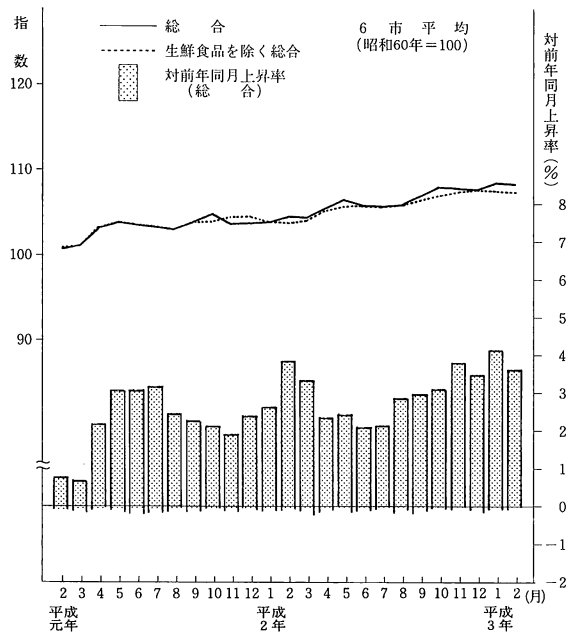
賃金・労働時間・雇用



鉱工業指数 (生産・出荷・在庫)



消費者物価指数



主な動きのあらまし…………… 企画部統計課

■ 人 口 (3月1日)

本県の人口は、2月中に2,251人増加し、3月1日現在で2,856,840人(男1,424,985人,女1,431,855人)となった。

内訳は、自然動態で552人(出生2,241人,死亡1,689人)増加し、社会動態で1,699人(転入8,813人,転出7,114人)増加した。対前年同月と比べると21,554人(0.76%)の増加

である。

市町村別では、増加が16市44町村、減少が4市21町村、増減なしが3町村である。

世帯数についても2月中に1,137世帯増加し839,288世帯となった。

■ 賃金・労働時間・雇用 (12月)

(注) 毎月労働統計調査の対象事業所の抽出替えとそれに伴う指数補正のため平成3年1月分以後については、6月に公表となる。

1. 平均賃金の推移

12月の現金給与総額は本月が賞与等の支給月であるため、調査産業計で788,066円と前月に比べて大きく変動している。前年同月比は4.4%増(前月は5.3%増)であった。このうちきまって支給する給与は272,387円、前年同月比3.8%増(前月は4.7%増)であった。また、きまって支給する給与のうち所定内給与は239,011円で前年同月比3.8%増(前月は4.8%増)であり、超過労働給与は33,376円で前年同月比3.8%増であった。

なお、物価上昇分を差し引いた実質賃金は前年同月比0.3%増であった。

2. 労働時間

12月の総実労働時間は調査産業計で174.7時間、前年同月比2.9%減(前月は1.2%減)であった。このうち所定内労働時間は155.1時間で前年同月比3.0%減(前月は1.3%減)であった。

また、所定外労働時間は19.6時間、前年同月比は2.0%減(前月は0.5%減)であった。

3. 雇用の動き

12月の雇用の動きを常用雇用指数によってみると前年同月比1.4%増(前月は1.5%増)であった。

※この地方調査の結果は事業所規模30人以上を対象として公表しています。なお、事業所規模5人以上の結果についての問合せにも応じます。

■ 鉱工業指数<生産・出荷・在庫> (2月分)

本県における平成3年2月の“鉱工業指数”(昭和60年=100)は、季節調整済指数で、生産が131.4、出荷が126.3、在庫が115.9で、前月比は、生産が1.1%の上昇、出荷が0.1%の上昇、在庫が1.0%の上昇であった。

前年同月比(原指数)は、生産が6.9%の上昇、出荷が△0.8%の低下、在庫が3.6%の上昇であった。

業種別に前月比をみると生産では、精密機械工業、電気機械工業、一般機械工業等が上昇し、鉱業、輸送機械工業、鉄鋼業等が低下した。出荷では、精密機械工業、化学工業、

電気機械工業等が上昇し、鉱業、輸送機械工業、鉄鋼業等が低下した。在庫では、一般機械工業、鉱業、プラスチック製品工業等が上昇し、輸送機械工業、石炭・石油製品工業、繊維工業等が低下した。

特殊分類別にみると生産では、資本財、耐久消費財等が上昇し、その他用生産財、建設財等が低下した。出荷では、建設財、耐久消費財等が上昇し、その他用生産財、資本財等が低下した。在庫では、資本財、建設財が上昇し、その他用生産財、非耐久消費財等が低下した。

■ 消費者物価指数 (2月)

平成3年2月の茨城県消費者物価指数(6市平均)は、総合で108.4(昭和60年=100)となり、前月比0.2%の下落、前年同月比3.7%の上昇となった。

今月上がった主な項目……教科書・学習参考書8.2%、乳卵類3.4%、野菜・海藻2.8%、履物類1.7%

今月下がった主な項目……他の光熱△6.7%、シャツ・下着△4.9%、衣料△4.5%、果物△3.4%、保健医療用品・器具△1.9%

生鮮食品を除く総合は107.3となり、前月比0.3%の下落、

前年同月比3.5%の上昇となった。

費目別指数

(昭和60年=100)

区 分	指数	上昇率(%)		区 分	指数	上昇率(%)	
		対前月	対前年同月			対前月	対前年同月
総 合	108.4	△0.2	3.7	保健医療	105.7	△0.4	0.8
食 料	109.6	0.6	4.2	交通通信	104.7	△0.4	2.3
住 居	118.6	△0.1	5.1	教 育	124.9	0.3	6.9
光熱・水道	93.3	△0.6	6.0	教養娯楽	111.7	0.1	3.7
家具・家事用品	101.1	0.1	1.5	諸 雑 費	106.5	0.0	0.7
被服及び履物	107.3	△3.3	4.5	生鮮食品を除く総合	107.3	△0.3	3.5